

第 18 号

牛田学区社会福祉協議会  
 発行責任者 難波 照雄  
 TEL&FAX 082-227-1952  
 E-Mail : usitasyakyou@  
 sky.megaegg.ne.jp

### 地域の協力が、人間性豊かな子どもを育む

広島市立牛田小学校 校長 登 民夫

牛田学区の皆様方には、日頃より本校教育にご支援・ご協力を賜り、心から感謝申し上げます。

牛田の町には、多くの住民の方が楽しみにしている地域行事があります。「牛田学区町民運動会」や「牛田ほおずき祭り」、「盆踊り大会」、「三代交流餅つき大会」など、様々な世代が一堂に会して楽しく交流し、人と人が信頼と絆によって、しっかりと結ばれた心豊かな社会(地域)づくりが進められています。

明治7年に創立した牛田小学校は、校訓「至誠力行」のもと、地域の小学校として、歴史と伝統を築き、1万8千人以上の卒業生を送ってきました。

現在は、子どもたちに「確かな学力」や「豊かな人間性」、「健やかな体」をバランスよく育成する教育活動を展開するとともに、「市民と市政」でも紹介された食育の取り組みや生活科・社会科の町探検など、様々な取組みを通して、学校・家庭・地域がつながる多様で豊かな「学び」を実現し、魅力ある学校づくりを推進しています。

また、地域の皆様のご協力による「小学校で遊ぼう」や「牛田小学校

見守り隊」、「牛田学区こども110番の家」、「花づくりボランティア」、「むかし遊びの授業」などの取組は、子どもたちの安全や健全育成につながっており、学校教育活動の充実に資するものであると考えています。

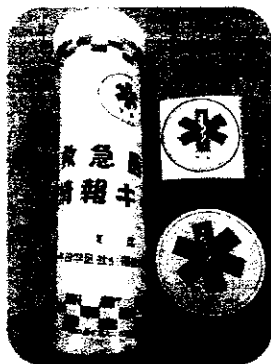
今後とも、子どもたち一人ひとりが、牛田の町に対して誇りと愛情を育み、積極的に社会(地域)貢献することができるよう、こうした取組を更に進めていきたいと考えています。



「ときどき わくわく まちたんけん」  
 自分たちの住んでいる牛田には、すてきな人がたくさんいて、すてきな場所がたくさんあることが分かりました

### “福祉のまちづくり”の取り組み

高齢者障害者福祉部会



緊急医療情報キット

キットの中へ医療情報を入れ、緊急時に救急隊へ適切な情報を伝える

高齢者障害者福祉部会は、高齢者や障害者の方々がより住みやすい町づくりを目指して、活動しています。各町内会や老人会、民生委員の皆様との協力により緊急医療情報キットの配布事業を行いました。写真の容器に医療情報を入れておき、緊急時に救急隊に適切な医療情報を伝えるために有効利用していただければと思います。

また、昨年度は、広島女学院大学の学生の皆様と地域の集会所で高齢者の料理教室を開催しました。今後、広島女学院大学の学生の皆さんの協力で、半年～1年に1回程度地

域の集会所で料理教室を開催したいと考えています。

そして、今年度から、牛田学区で賛同いただいた町内より、見守りネットワーク作りを行っています。これは、高齢者や障害者等の見守り対象者が、近所に住む方から週1回程度声を掛けていただく制度です。地域包括支援センターへ見守り対象者の情報を集約し、相談や連携がスムーズにできるようなネットワーク作りを進めていきます。

今後ますます高齢化が進んでいきますが、牛田の町に住んでいれば高齢化しても何も問題ない、と思っただけの支え合いの町づくりを目指して、これからも検討していきます。

(部会長 黒瀬 将司)

社協構成団体のまちづくり・活動状況 PRATI

## 頑張る町内会!! 活動を紹介

全部で22ある町内会から今回は、ユニークな取り組みをされている5つの町内会の様子をお伝えします。



### 町内会の役割とは

気軽に近所付き合い・・・ できていますか?

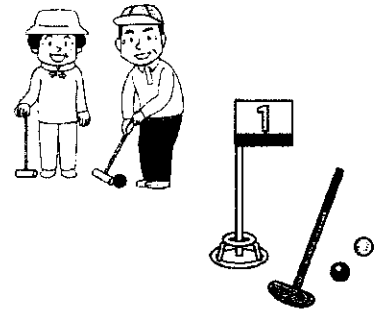
#### 本町二丁目町内会

9月に行われる町内対抗グラウンドゴルフ大会に、本町二丁目からは毎年1～2チーム出場しています。今まで3位が1回、ブービー賞を1回いただいています。成績はあまり芳しくありませんが参加を楽しみにしている人もいます。

しかし、参加する人は毎年ほぼ同じメンバーで広がりができません。そこで「今年はずっとたくさん、出来れば4チーム位は出場したいね」と2か月に1回行われる定例の役員会の席で話し合われました。どうすれば、もっと参加者を増やすことが

できるのか・・・「グラウンドゴルフ体験会」をしてみようという事になりました。

幸い牛田小学校のグラウンドを借りられることになり、東区スポーツセンターにグラウンドゴルフ用具の借用もお願いしました。日程も5月29日(日)と決定し、案内の回覧や、役員さんの声掛けもあり、17名の参加者が集まりました。グラウンドゴルフの指導を行う人、終了後に行う懇親会の弁当や飲み物の準備担当者も決め準備万端、いよいよ当日。



なんと朝から無情の雨。残念ながら中止となりました。

無縁社会と言われる中で、気軽に近所付き合いのできるような地域を作ることが、町内会の役割ではないかと思えます。高齢者家族が多くなっている今、町内会でできることは何か、みんなで考えて行きたいと思えます。

(会長 若木 一之)

## お神輿 ワッショイ!



### 35年目を迎える 早稲田神社秋祭りお神輿かつぎ

～ 近所で近助 ～

#### 早稲田一丁目西町内会

早稲田一丁目西町内会は早稲田神社ふもとから牛田公園、早稲田郵便局付近までの地域260世帯で構成しています。昭和45年4月設立から秋祭りお神輿、子ども会行事開催、町内運動会参加、ほおずき祭りや盆踊り大

会への出店、防災活動に取り組んでいます。

秋祭りは町内の幅広い方々の参画で盛り上がる行事です。昭和41年に町内有志が何か子ども達も楽しめるためにと俵みこしからスタート、昭

和57年には町内240世帯から寄付をいただき念願のお神輿を新調、以来、お神輿かつぎは今年で35年目を迎えようとしています。幼児は親と一緒に太鼓を引き回し、小学生は子どもお神輿、大人は10数名でお神輿をかつぎ、西町内から東、本町まで木遣りを唄いながらくりだしています。早稲田神社本殿前では威勢のいいもみでしめくくっています。奉納後は参加者による打ち上げや、祭り前後の準備、片付けでは子ども会父兄の協力もあって、お互いのコミュニケーションを密にできる機会になっています。

これからも住民同士の交流を深める行事を継続してゆき、近所で近助の意識を高めたいと思っています。

(会長 佐々木 健)

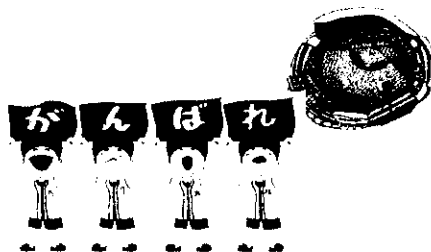
## 町内会でカーブ観戦

### 旭一丁目町内会

旭一丁目町内会は、現在299世帯の方が加入されています。町内会では今年のレクリエーションとして、4月23日(土)《カーブ観戦》にマツダスタジアムへ出かけました。

これまでのレクリエーションは、《リンゴ狩り》や《水族館見学》などバス旅行が多かったのですが、今年は趣向を変えて《カーブ観戦》を企画しました。

お父さんにも多数参加してもらい、家族全員で楽しんでもらえるように、休日のデーゲームをセットしました。しかも相手は阪神です。観戦希望者



が多いだろうと予測して、多めのチケットを準備したのですが、それでも希望者が100人を超え、慌ててチケットを追加手配する状況でした。

当日のカーブのピッチャーは《黒田》です。カーブ選手の一投一打に球場全体が盛り上がる中、わが町内会メンバーも大きな声援を飛ばしました。一時、雨が降り出し合羽を着ての応援となりましたが、誰一人途中で帰ろうという人はいませんでした。

た。

試合は《菊池》が先制打を打ち、《松山》が追加点をあげて、最終的には3-2で何とか逃げ切りました。

《黒田》が勝利投手となって全員満足でした。

現在この原稿を書いている時点では、カーブが2位に9ゲーム差をつけて首位を走っています。もしリーグ優勝するようなことになれば、我々

《旭一丁目町内会》メンバーの応援が、少しは役に立ったと言えるのではないかとと思っています。



(会長 佛崎 勝弘)

## 二葉山トンネル問題

### 東一丁目町内会

東一丁目町内会は、平成11年の二葉山トンネル計画に当初より反対しています。

反対理由 ◎ 二葉山の自然環境の破壊 ◎ 牛田東・南地区の住宅地の地盤沈下や変動の懸念 ◎ 急傾斜崩壊危険地域・土砂災害危険地域への工事による悪影響は甚大な気象・地盤災害につながる ◎ 山岳地盤での住宅地直下のシールド工法の成功例がない ◎ わずか3分ほどの時間短

縮で必要性の低い高速道路 ◎ 4kmで1,124億円の予算で費用対効果が1.07と極めて低く、さらに費用の大幅な増大が懸念されています。

さらに東一丁目町内に深さ30mの立坑による地上への避難階段と、18軒を撤去しオープンスペースという施設まで計画しています。立坑建設は周囲の地盤に悪影響を及ぼすだけでなく、薬液注入によって地下水の汚染や、下流の農地の土壌汚染等が懸念されます。

また、八本松トンネル火災事故から学べば、30mの階段で地上への

避難は煙が充満し避難者の命を脅かします。トンネル内の道路の下のスペースに避難通路を設ければ、安全で費用も安く済みます。

利用者の安全と環境保全のために計画を再検討すべきです。県・市共に巨額の負債を抱えて必要な防災・耐震工事が急がれる状況の中、採算性のない5号線建設により、次世代に多額の負担を強いることのないよう切望します。



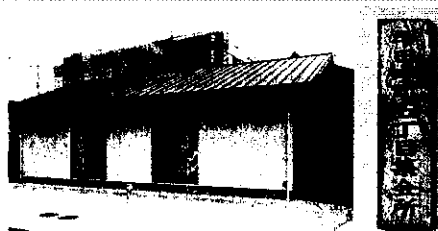
(会長 山本 徳男)

## 本町五丁目集会所の紹介

### 本町五丁目町内会

本町五丁目町内会には、平成25年1月27日に落成した集会所があります。以前から集会所を持ちたいという町民の希望に、碓井先生をはじめ町民の皆さんの努力と寄付により、念願が叶ったのです。

もう4年目を迎え、町内行事の拠点として、準備から後片付けまで、楽にこなせるようになりました。特に行事のない平日昼間や夜間など町内外部のサークル活動や会場場所、



時には子どもさんのお誕生日会等にも利用され、快調な滑り出しと思っています。

開所当初は、借りる方も世話をする当方も要領を得ず、随分失敗もありましたが、鍵の授受から手続き用紙の受け渡しなど、他の施設の様子などを参考に、双方が楽に簡単に利用できるように改善されました。も

しかの時の葬儀場としても利用できますので、心に留めておいてください。

利用を希望される方は、町内会長、もしくは町内役員まで連絡ください。お待ちしております。

#### 《利用料金》

|             |       |        |
|-------------|-------|--------|
| 町内          | 午前・午後 | 500円   |
|             | 夜間    | 1,000円 |
| 町外          | 午前・午後 | 1,000円 |
|             | 夜間    | 2,000円 |
| エアコン使用料 1時間 |       | 200円   |

(会長 山根 康武)

社協構成団体のまちづくり・活動状況 PRAT II

## 各種団体の取り組み = 地域に貢献

全部で20ある学区団体から今回は、4団体の活動状況をお伝えします。



## 避難所開設を経験して思うこと

### 牛田学区自主防災会協議会

牛田学区自主防災会協議会の本年度の第一目標は、町内自主防災会及び町内会長の皆さまの協力のもと、土砂災害及び河川氾濫災害に対応した牛田地区の防災マップの作成です。牛田地区をA3用紙に収まるように分割したマップで、東区役所・東消防署の助言のもと作成いたします。完成マップは、牛田学区全世帯に配布いたしますのでご活用ください。



第二目標は、本組織が避難所開設時に設置する6班(情報収集・避難施設管理・給食給水・初期消火・避難誘導・救出救護)に、緊急事態対応能力を持たせることです。各班の班長・班員には各地区自主防災会長にお願いしていますが、6月21日から24日までの長雨の折、3回ほど避難準備情報、避難勧告が発令され、指定緊急避難場所(牛田小学校体育館)の開設を行い、避難者若干名を受け入れましたが、突然の事態で対応に戸惑いがありました。

そのため各班が具体的に行動できるように、避難所運営マニュアルの作成及び事前図上訓練等を行いたいと思っています。

また、1年に1回は目的を持った実践的な牛田地区の総合防災訓練を行い、自主防災会及び町民の皆様の防災意識向上を図りたいと思います。



(会長 谷口 博)

## 有事の時に役立つ 人との繋がり

### 牛田小学校PTA

平成28年度牛田小PTA執行部は、会長1名、副会長7名、総務4名の計12名のメンバーで組織しました。現在の牛田小は共働き世帯や通勤族の占める割合が高くなって来ており、PTA環境の改善や仕組みにも工夫が望まれるところです。

今期PTAのテーマは「繋がり」です。4月26日に熊本へ行ったことがきっかけです。4箇所の避難所へマットを届けて来たのですが、幼稚園や小学校の避難所では200~500人の被災者が避難生活をされていました。最も困っていたことはトイレです。給水車や支援物資などは豊富にありましたが、トイレの水が流れないの

で、溜めておいた雨水をバケツに汲んで、タンクに入れなければなりません。それは、子どもや高齢者には都度トイレ介護が必要ということの意味します。避難所では、子どもから年頃の女性、高齢者が一緒に生活をしていました。それぞれの家族が



メンバー一丸となって、頑張りまあ〜ッス!

助け合い、ひとつの大家族と化していました。報道とは違う、人の強さを感じました。

もし牛田に災害が起きたら、私たちも避難所生活を強いられます。そこには、児童、保護者、そして地域の方々との共同生活が待っています。それぞれに地域コミュニティです。PTA活動を通じて人との繋がりを広めて行くことは、有事の時に役立ちます。

牛田小PTAは様々な年間行事を通じて、人との繋がりを広めて行きたいと考えています。

(会長 品川 真一)



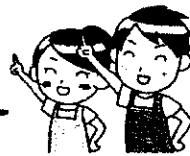
# 子どもは地域で育つ、地域は子どもで結ばれる

## 牛田学区子ども会育成協議会



2016年度冬季球技大会 優勝チーム

子ども会に加入して、楽しい思い出と仲間をつくってみませんか！！



牛田学区の子ども会組織は、学区内の幼児さんから中学生で構成する子ども会と、その保護者で構成する子ども会育成協議会があります。残念ですが会員数が年々減少傾向にあります。子ども会は、異年齢集団による仲間活動を通じて、時にはけんかもしながら人間性や社会性を身につけていく、地域を基盤に組織された団体です。

行事としては、交流会、球技大会（ドッチボール）、江田島ジュニアリーダー宿泊研修（2泊3日）、夏休み企画（日帰り研修・やまめのつかみどりなど）、文化祭、クリスマス会、ソーメン流し大会、8月8日（子ども会の日）は平和公園の清掃活動に参加しています。

また、牛田体育協会の企画行事などに参加しています。

(会長 村上 雅春)

# 地元の活性化のために...

## 牛田連合成年会

牛田連合成年会は牛田三学区町内における各地区単位の成年会及び青年会並びに居住、又は勤務している方をもって組織されています。

会員相互の緊密な協調により、地域の文化・スポーツ・教育・福祉活動の健全な発展と連帯意識の向上を図り、明るい地域社会づくりに寄与することを目的として活動しています。

毎年、「牛田町盆おどり大会」、「早稲田神社秋季大祭俵みこし町内巡回」、「牛田親子マラソン大会」をはじめ、様々な行事に参加・協力させていただいています。

今後も、牛田の活性化のために、皆様と協力しながら活動していきたいと思ひます。

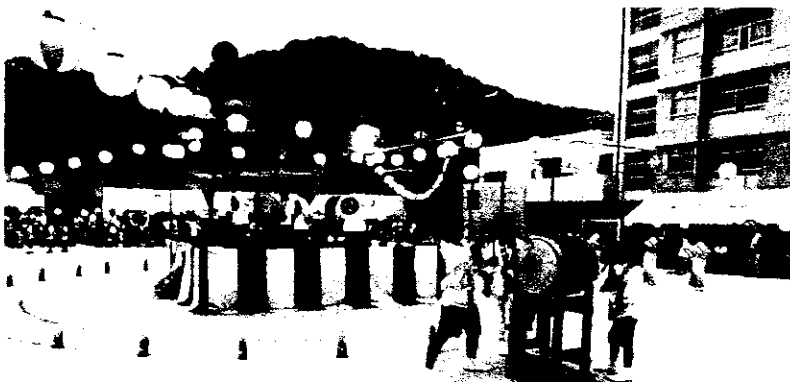
(会長 八字 令雄)

## 「明るい地域社会づくり」

- ☆ 地域の健全な発展
- ☆ 連帯意識の向上



早稲田神社俵みこし町内巡回



盆踊り大会



親子マラソン大会

平成28年10月～12月 行事予定

| 月日(曜日)    | 行 事               | 団 体 名                      | 場 所・時 間          |
|-----------|-------------------|----------------------------|------------------|
| 10月 8日(土) | 小学校で遊ぼう           | 福祉のまちづくり・こども福祉教育部会         | 牛田小学校 9:00～      |
| 10日(月)    | 新体力テスト            | 体育協会・東区スポーツセンター            | 東区スポーツセンター 9:00～ |
| 15日(土)    | 子ども達の声を聴く会        | 青少年健全育成連絡協議会               | 東区民文化センター 10:00～ |
| 15～16日    | 早稲田神社秋季例大祭・秋祭り    | 早稲田神社・各町内祭り実行委員会           | 早稲田神社、牛田町内       |
| 11月 6日(日) | 牛田三学区青少協クラウドゴルフ大会 | 牛田三学区青少年健全育成連絡協議会          | 牛田新町小学校 9:00～    |
| 12日(土)    | 小学校で遊ぼう           | 福祉のまちづくり・こども福祉教育部会         | 牛田小学校 9:00～      |
| 20日(日)    | 一人暮らし熟年者の集い       | 老人クラブ連合会                   | 牛田集会所 9:00～      |
| 27日(日)    | 第4回牛田山ぐるっとハイキング   | 東区役所、東区スポーツセンター、牛田公民館、牛田体協 | 新牛田公園            |
| 12月 3日(土) | 減らそう犯罪東区民大会       | 防犯連絡協議会                    | 東区民文化センター 10:00～ |
| 4日(日)     | 町内一斉清掃            | 公衆衛生協議会                    | 牛田全町内            |
| 10日(土)    | 小学校で遊ぼう           | 福祉のまちづくり・こども福祉教育部会         | 牛田小学校 9:00～      |
| 23日(祝)    | 三世代交流餅つき大会        | 体協、老人会、青少協、子ども会育成協         | 牛田小学校 9:00～      |
| 28日(水)    | 防災・防犯年末特別警戒       | 自主防災協議会、防犯連絡協議会            | 牛田全町内            |

※子育てにこここ広場牛田、子育てモーモー広場、いきいきサロン、牛田学区地域文庫貸出は、通常通り開催しています。

4月～9月 こんな行事がありました

第53回牛田学区町民運動会

主催：牛田社協 主管：牛田体協

4月24日(日)牛田小学校グラウンドで実施され、南チームが得点競技で1位を重ね、2位旭チームに35点の大差をつけるぶっちぎりの優勝で、応援団特別賞は、本町Bチームが受賞しました。自由参加のYes&Noクイズを含めた全17競技への参加者は延3千2百余名でした。

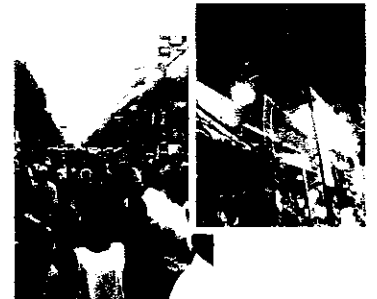


第23回牛田ほおずきまつり

主催：牛田商店街振興組合

7月16日(土)

17日(日)の二日間、好天に恵まれほおずき通りは、かわいいほおずき街灯のもと、浴衣姿のたくさんの人で賑わいました。



牛田地区原爆死没者追悼式典

主催：牛田三学区社協

8月1日(月)牛田公園の原爆慰霊碑前にて行われました。吟詠に続いて牛田三学区の小・中学校の児童・生徒の皆さんが折り鶴を献納。出席者の皆さんも心を込めて献花しました。

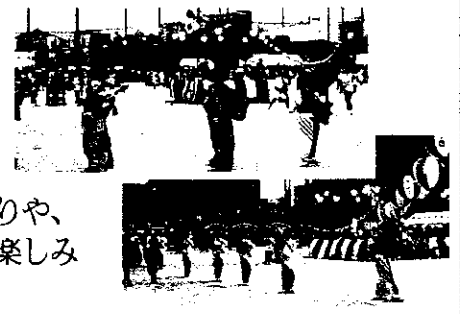


第39回牛田町民盆踊り大会

主催：牛田社協 主管：牛田連合成年会

8月6日(土)

7日(日)と、牛田小学校グラウンドにて「牛田っ子音頭」などの踊りや、花火・夜店で楽しみました。



編集後記 遅れましたが「社協だより第18号」がやっと発行できました。寄稿をいただいた5町内会と4学区団体の取り組みが、学区内の町内会と学区団体の新たな地域づくりの参考となればと思います。

社協構成団体に選任いただいた広報委員の皆様様に協力いただき、タイムリーな情報提供ができるよう、季刊発行に向け、頑張りたいと思います。

広報委員会

俳句、イラスト、写真など、皆さんの投稿を募集しています

ご意見・投稿・お問い合わせは 社協事務局へお願いします。 ☎ 227-1952(月～金午前中)